



板橋区 体協ニュース

第96号

平成28年3月31日発行

「りんりんちゃん」



Itabashi Amateur Athletic Association News

公益財団法人
板橋区体育協会

〒174-0051 板橋区小豆沢 3-1-1 小豆沢体育館3階 TEL:03-5915-5568 FAX:03-5915-1705
URL:<http://www.itabashi-taikyo.or.jp/>

平成28年度 事業計画

1 区民体育大会等の競技会、講習会・研修会、スポーツ教室、レクリエーション、その他体育、スポーツの普及振興に関する事業（第1号事業関係）

(1) 第69回都民体育大会

選手団結団式 平成28年4月26日(火)

グリーンホール

開会式派遣 平成28年5月8日(日)

東京体育館

種目別競技実施 平成28年5月～6月及び夏季・冬季

閉会式派遣 平成28年6月 第3又は第4

日曜日 未定

(2) 第69回区民体育大会（板橋区共催事業）

総合開会式 平成28年9月4日(日)

小豆沢体育館

種目別競技実施 平成28年5月～平成29年3月

32競技

(3) 都民生涯スポーツ大会・都民スポレクふれあい大会選手派遣 平成28年8月～11月

(4) シニアスポーツ振興事業（東京都体育協会共催事業）7団体

(5) 第41回高島平・日刊スポーツロードレース大会 平成28年10月16日(日)

日本陸連公認 高島平周回コース

(i) 20Km（制限時間100分）スタート 9:50

大学男子の部、一般男子の部、一般女子の部

(ii) 10Km（制限時間55分）スタート 8:42

一般男子の部、40歳代・50歳代・60歳以上男子の部

一般女子の部

(iii) 5Km（制限時間35分）スタート 8:30

高校男子の部、高校女子の部、一般男子の部、

一般女子の部

(6) 板橋Cityマラソン（板橋区委託事業）

平成29年3月19日(日) 板橋区荒川河川敷特設会場

(7) 平成28年度東京都スポーツ少年団競技別交流大会

空手道（2団体）、ミニバスケット、サッカー 4団体

(8) スポーツ教室・レクリエーション等

(I) 水泳教室 4施設 各1回

（指定管理者委託事業）

(II) ぜん息児水泳教室 1回

（指定管理者委託事業）

(III) 着衣泳教室 2回

（指定管理者共同事業）

(IV) 区民ハイキング 2回 実施

第1回 平成28年6月17日(金) 長野県入笠山

第2回 平成28年10月 未定 栃木県奥日光

2 区民のスポーツ競技力の向上を図るための事業（第2号事業関係）

(1) ジュニア育成地域推進事業（東京都体育協会共催事業）12団体

(2) ジュニアスポーツ交流事業（板橋区委託事業）

3 指導者養成等のための講習会及び研修会事業 (第3号事業関係)

(1) 青少年スポーツ指導者講習会（板橋区委託事業）

スポーツ指導者及び一般愛好者を対象に、講義・講習会を実施し、指導者の資質の向上を図る。

- ・第一講座 平成28年6月3日(金)
文化会館4階大会議室
テーマ：居着かずに動く
～床を蹴らずに動く武術的身体操作
によってスポーツ常識を変える～
講 師：甲野善紀氏（武術研究者）
- ・第二講座 平成28年9月1日(木)
文化会館4階大会議室
テーマ：目指せ！グッドコーチ
～選手の「やる気」をいかにして引きだすか？～
講 師：渋谷崇行氏
(桐蔭横浜大学大学院准教授)
- ・第三講座 平成28年12月6日(火)
文化会館4階大会議室
テーマ：スポーツコミュニケーションを変えて
ることでもっと伸びる
～選手を活かす言葉 選手を潰す言葉～
講 師：谷口貴彦氏
(株)コーチセブンピース代表取締役)

(2) 審判講習会（4団体）

(3) 指導者養成講習会（4団体）

加盟団体内指導者の充実を目的とする。

(4) 中級者・上級者スポーツ講習会（7団体→10団体）

競技スポーツを愛好する中級者及び都民体育大会代表候補選手の競技力と資質の向上を目的とする。

(5) 救急・救命講習会

- ・平成28年7月2日(土)
小豆沢体育館多目的会議室

(6) 指導者交流研修会

- ・平成28年6月18日（土）
研修内容：ソフトテニス 徳丸が原庭球場
体育協会役員・評議員、加盟団体会長・理事長及び代表委員各位の交流を深め、もって資質の向上を図る。

4 東京都及び板橋区から受託する体育、スポーツ、レクリエーション事業（第4号事業関係）

- ・第39回板橋区少年少女サッカー選手権大会
平成28年7月

5 同一目的を有する他団体との連携協力を図るための事業（第5号事業関係）

- ・城北五区体育協会連絡協議会

6 体育功労者及び功労団体の顕彰（第6号事業関係）

- (1) 板橋区体育協会体育功労者表彰
- (2) 飯田金廣賞

7 前各号の事業を推進するために行う加盟団体育成事業（第7号事業関係）

- (1) 加盟団体の育成強化に資するため助成金を交付する。
- (2) 寄付金募集事業
協会加盟団体が行う事業（共催・後援事業等）の拡充並びに活性化に資するため、事業に賛同する方や団体・企業からの寄付金の募集を行う。

8 機関紙及び刊行物の発行（第8号事業関係）

- (1) 板橋区体育年鑑 1,000部（10月発行）
- (2) 体協ニュース ホームページ掲載
（年3回発行）

9 本条に定める事業の遂行に必要な財源調達を図るための事業（第9号事業関係）

- ・賛助会員募集事業
本協会の継続的かつ健全な事業活動を維持するため、本会の目的・活動に賛同する方や団体・企業を対象に賛助会員の募集を行う。

10 その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第10号事業関係）

(1) 評議員会

- ・ 定時評議員総会 平成28年6月27日(月)
小豆沢体育館多目的室

(2) 理事会

- ・ 定例理事会 毎月第三水曜日、小豆沢体育館多目的室

(3) 加盟団体代表委員会

- ・ 平成28年5月16日(月) 小豆沢体育館多目的室
- ・ 平成29年2月20日(月) 小豆沢体育館多目的室

(4) 加盟団体会長会・理事長会

- ・ 平成28年10月26日(水) グリーンホール

(5) 運営会議

- ・ 定例的に理事会の前週土曜日に開催する。

(6) 専門部会

- ・ 必要に応じて随時、総務部会、企画財政部会、ロードレース事業部会、ハイキング事業部会、広報部会、高日ロードレース検討委員会、ホームページ委員会等を開催する。

(7) ホームページの更新・運営

- ・ 本協会の概要、事業計画、各事業の募集案内・開催状況報告及び、協会加盟団体の事業計画・大会記録・連絡先等を紹介し、区民がいつでも気軽にスポーツに親しめる環境をつくる。

(8) 新年賀詞交歓会

- ・ 平成29年1月25日(水) 文化会館4階大会議室

(9) 体育協会評議員会・都民体育大会報告会

- ・ 平成28年7月8日(金) 文化会館4階大会議室

以上

公益財団法人板橋区体育協会 平成28年度予算概要（経常収益・経常増減） 単位：円

予算科目・28年度予算額		前年度予算額 (補正後)	増・△減	備 考	
基本財産運用益 640,000	受取配当金	640,000	1,420,000	△ 780,000	国債 98,950,000円(債券金額)、普通預金 2,000,000円
受取会費 4,370,000	加盟団体会費等	1,350,000	1,350,000	0	27団体× 50,000円
	賛助会費	3,020,000	3,020,000	0	28年度加盟団体賛助会費
事業収益 34,029,000	参加料収入	11,875,000	11,540,000	335,000	区民大会 3,600,000円、ロードレース 5,950,000円、ハイキング 1,000,000円、指導者研修会 250,000円、総会・報告会 520,000円、賀詞交歓会 530,000円、着衣泳 25,000円
	受託料収入	6,253,000	5,569,000	684,000	City マラソン 300,000円、少年・少女サッカー 1,919,000円、水泳教室 3,146,000円、青スポ講習会 388,000円、ジュニア交流事業 500,000円
	受取分担金	15,901,000	15,696,000	205,000	区民大会 10,601,000円、ジュニア育成事業 4,700,000円、シニアスポーツ振興事業 600,000円
受取補助金等 10,896,000	板橋区補助金	10,706,000	10,656,000	50,000	職員人件費、事業補助金
	都体協補助金	190,000	190,000	0	体協振興費、スポ少助成
受取寄付金 2,340,000	賛助金収入	1,400,000	1,200,000	200,000	
	指定正味財産 振替	940,000	300,000	640,000	飯田金廣賞 300,000円、ジュニア育成 400,000円、上級者講習会 240,000円 ※27年度・指定正味財産積増 6,500,000円
雑収益 2,779,000	利息収入	1,000	1,000	0	
	その他収入	2,778,000	2,780,000	△ 2,000	区民大会メダル・参加賞 1,750,000円、体育年鑑販売 128,000円、ロードレース 730,000円、会長・理事長会費 170,000円
経常収益計 ①		55,054,000	53,722,000	1,332,000	
経常費用計 ②		56,321,400	53,750,000	2,571,400	2/2 ページ
当期経常増減額 ①-②		△ 1,267,400	△ 28,000	△ 1,239,400	

公益財団法人板橋区体育協会 平成28年度予算概要 (経常費用)

会計区分・事業区分・事業費		個別事業名	事業費	前年度事業費(補正後)	増・△減	備考
公益目的事業会計	競技会事業 28,531,000	体育大会(区民・都民)	15,904,000	15,904,000	0	
		ロードレース大会	8,370,000	7,639,000	731,000	H27実績+公認更新料増
		板橋 City マラソン	277,000	237,000	40,000	H27実績見込
		少年少女サッカー大会	1,704,000	1,662,000	42,000	H27実績
		事業人件費	2,276,000	2,259,000	17,000	H28ベース
	講習会・研修会事業 1,967,000	青少年スポーツ指導者講習会	400,000	400,000	0	
		スポーツ講習会	1,363,000	1,123,000	240,000	上級者講習会増
		救急救命講習会	42,000	42,000	0	
		事業人件費	162,000	161,000	1,000	H28ベース
	普及・育成事業 15,949,000	区民ハイキング	1,060,000	1,040,000	20,000	H27実績
		スポーツ教室事業	3,183,000	2,759,000	424,000	H27実績
		ジュニア育成事業	5,559,000	4,709,000	850,000	体協助成費、交流事業費(新規)増
		シニアスポーツ振興事業	605,000	305,000	300,000	都体協助成金増
		被災地支援事業スポーツ交流	30,000	30,000	0	体協後援事業
		体育功労者等表彰	634,000	541,000	93,000	H27実績
		広報活動	1,974,000	1,974,000	0	
		加盟団体振興	2,090,000	2,090,000	0	
	収益事業等会計	その他の事業(相互扶助事業) 3,282,400	指導者交流研修会	427,400	416,000	11,400
評議員総会・都民大会報告会			644,000	644,000	0	
賀詞交歓会			585,000	585,000	0	
事業人件費			1,626,000	1,614,000	12,000	H28ベース
事業費計		49,729,400	46,941,000	2,788,400		
法人会計・管理費 6,592,000		管理費用	4,966,000	5,195,000	△ 229,000	リース料減
		管理人件費	1,626,000	1,614,000	12,000	H28ベース
経常費用計		56,321,400	53,750,000	2,571,400		

「スポーツサミットin板橋」
区立文化会館小ホール(11/27)で熱く展開

板橋区に在住・在学する「2020東京オリンピック・パラリンピック候補選手支援」と「地域とプロスポーツとの関わり」を深めることを目的とした板橋区ワールドアスリート育成支援会(旧板橋区オリンピック・パラリンピック育成支援会)主催、板橋区、板橋区教育委員会、板橋区観光協会、板橋区体育協会ほかの後援による『スポーツサミットin板橋』が、11月27日(金)午後6時から区立文化会館2F小ホールに関係者多数が出席して開催された。

プログラムは、主催者代表の高田会長をはじめ、来賓を代表して坂本区長が挨拶後、高澤体

育協会専務理事が開会を宣言。作詞・作曲もこなす同会専属歌手の広沢孝美さんが国家を斉唱後、支援するアスリートへの応援歌(区内在学中学生の作詞、区立加賀中学校副校長作曲)の披露と支援選手8名が紹介されてイベントを盛り上げ、後半へバトンが引き継がれた。



坂本区長 挨拶



開会宣言をする高澤専務理事

まず後半の基調講演には、日本バスケットボール協会専務理事・プロのバスケットボールリーグチェアマンほか、同サッカーJリーグ理事を務める大河正明氏による関連する国内外にわたる関連現況や将来展望にわたりデータ

を使って詳しく述べられ、その後、日刊スポーツ新聞社の荻島弘一解説委員がコーディネーター役に。加えて、坂本板橋区長、東京ヴェルディの羽生英之代表、および東京エクセレンスの辻秀一代表の3氏のパネリストとなり、1時間にわたって現状と将来への普及や制度や設備等への夢と要望が熱く述べられ、同会山之内副会長の閉会挨拶でサミットが締め括られた。(早川恵三 記)

板橋区青少年スポーツ指導者講習会

テーマ：「スポーツ愛好家が知るべきスポーツ心理学の基礎知識」

講師：辻 秀一氏

株式会社エミネクロス代表 スポーツドクター

プロバスケットチーム「東京エクセレンス」代表

日時：平成27年12月4日(金) 18:30～

会場：板橋区立文化会館 4階大会議室



平成27年度青少年スポーツ指導者講習会の第3講座は、講師に辻 秀一先生をお招きし、「スポーツ愛好家が知るべきスポーツ心理学の基礎知識」というテーマで講義をして頂きました。

辻先生は、慶応大学病院内科医、慶応大学スポーツ医学研究センターを経て、先生のその後に多大な影響を与えたといえる、アメリカの医師に出会ったことで「人生の質（クオリティ・オブ・ライフ）」を考え意識する事の大切さを感じ、それをサポートする仕事をしたいと望むようになられました。そして、1999年に株式会社エミネクロスを設立し代表となり、更に2012年にはプロバスケットボールチーム「東京エクセレンス」を設立し、同じく代表となられ、現在も活躍されています。スポーツドクターでもある辻先生は「人生の質」を良いものにしていくためには心の状態により「質」がかわっていくことに気付き、「質」を高めていくためにスポーツ心理学を学び、メンタルトレーニングが「質」の向上に繋がっていくと考えました。

スポーツ指導者を始めスポーツに関わる方は、そもそもスポーツはなぜ存在するのか、スポーツとは一体何なのか、スポーツを通じて感じるものは何であるのか等を知っている必要があることを今回の講

座で確認しました。そして、そこから見えてくるのは辻先生の基本理念「スポーツは文化だ」ということへと繋がります。辻先生によりますと「文化」とは「人として心豊かに生きること」であり、スポーツを通じてどう心を育てていくのか、あるいはどのような心のあり方が必要なのかを分かりやすく解説して頂きました。

次に、スポーツの文化的な価値とは、大きく分けて「医療性：元気」「芸術性：感動」「コミュニケーション性：仲間」「教育性：成長」という要素に分けられます。これらの「元気・感動・仲間・成長」を心のビタミンとして活かし、スポーツを通じてどう心を育てていくか、どのような心のあり方が必要なのかを分かりやすく説明して頂きました。

(浅賀公子 記)



新年賀詞交歓会

平成28年1月27日(水) 午後6時30分より板橋文化会館4階大会議室で公益財団 板橋区体育協会の賀詞交歓会が開催されました。参加者は坂本健板橋区長、高橋正憲板橋区議会議員、下村博文衆議院議員、松田やすまさ都議会議員及び協力団体・企業、スポーツ推進委員、また加盟団体の会長・理事長、賛助会員、評議員など総勢149名でした。

式次第

1、下田賢司会長の挨拶

- ・都民大会の総合成績男子5位・女子4位に対し選手の健闘を称える挨拶
- ・第40回高島平・日刊スポーツロードレースのスターターを区長にさせていただき、花をそえていただけたこと
- ・都立城北中央公園の陸上競技場を整備することの要望書提出、実現の為のお願い
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック大会にむけて、区民の選手・ジュニアの育成・強化に活動していきたい
- ・東京で一番住みたくなるまち、板橋を目指して、スポーツの面で活動していきたい

2、来賓挨拶

坂本健区長

生涯健康で動けるよう、見るだけでなくスポーツをする・支える、体験ができるよう、区民の皆様のスポーツへの関心を高めていく為に、また「東京で一番住みたくなるまち・板橋区」の実現にご協力をくださいとお言葉をいただきました。

高橋正憲区議会議員

下村博文衆議院議員

松田やすまさ都議会議員

3、来賓紹介 専務理事 高澤 誠

4、飯田金廣賞授与

競技部門（4団体）

- (1) (一社) 陸上競技協会
第68回都民体育大会 男子チーム優勝
- (2) バスケットボール連盟
第68回都民体育大会 男子チーム優勝
- (3) ローラースポーツ連盟
第68回都民体育大会 優勝
- (4) ソフトボール連盟
第68回都民体育大会 男子チーム優勝

普及活動部門（2団体）

- (1) バレーボール連盟
 - ・第46回全国ママさんバレーボール大会 B組 優勝
 - ・関東大会 Dブロック 優勝
- (2) 空手道連盟
 - ・都大会、全国大会等で多くの入賞者を選出している
 - ・東京都大会 小学生優勝2名 準優勝1名 3位4名
 - ・幼年大会 3位入賞1名
 - ・中学生大会 優勝1名 3位2名
 - ・第4回アジアジュニア&カデイト大会男子+70組手優勝

5、乾杯

板橋区体育協会顧問 飯田金廣



下田会長 挨拶

6、歓談

賛助会協力者、協賛企業者紹介
専務理事 高澤 誠

7、中締め・閉会のことば

板橋区体育協会副会長 豊泉和男

区長や会長があいさつで共通して「東京で一番住みたくなるまち、板橋」をめざしてと挨拶されていたのが印象的でした。情報交換など賑やかだった歓談、最後に豊泉副会長が板橋区のスポーツ文化の発展に頑張りますとメてくださり、散会となりました。
(小堀幸子 記)

加盟団体代表委員会

平成28年2月22日（月）小豆沢体育館多目的室において加盟団体代表委員会が開催され、諮問事項は原案通り答申された

1 下田会長開会のあいさつ

2 「平成28年度事業計画（案）」について

高澤専務理事より、ほぼ例年通りの事業であるが変更点も説明された。

- ・「高島平・日刊スポーツ・ロードレース大会」は懸念されていたが今年度も例年通り実施。
- ・「着衣泳教室」が好評だったので、今年度も実施。
- ・各競技のレベルアップのため、中級者だけでなく「上級者スポーツ講習会」も実施。
- ・「指導者交流研修会」は、予算の関係で日帰りを検討中。

3 「平成28年度予算（案）」について

吉田企画財政部長より説明があり、基本財産運用益が前年度より、大幅減と

なっているため、赤字計上となった。

事業計画は減らせないため、各事業の効率的な運営を行う事とし、まずは「指導者交流研修会」を見直し、検討中。

4 その他について高澤専務理事から説明

- ・「高島平・日刊スポーツ・ロードレース大会」は体協のメイン事業であり、40年の歴史あるステータスの高い大会である。しかし安全な運営、参加者が増やせない、財政の負担等のため、検討・協議が行われ、28年度は現コースで開催が決まった。29年度以降の対応方針については、3月の理事会で決定予定。
- ・「都立城北中央公園に公認陸上競技場を造る要望」について報告があった。
「城北地区に陸上競技場を造る会」に名称変更。



下田会長 挨拶





板橋区・豊島区・練馬区・北区・荒川区
今年度、都知事に要望書提出で段階が少し上
がった。

5 質問

今後ロードレース大会でコースを
変更した場合参加者が増やせるか？

回答として、現時点ではコースの
都合上、スタートが5～600人しか
出来ないが、コース変更が出来ると
スタートの人数が増やせ、企業など
の支援もあるのでは？

6 加藤副会長による閉会のあいさつ

審議で意見が無いのが残念。体協
も変わる時期、新しい方向になる良
い機会なので、日頃部会などで、事業の進め方等、
活発な意見を出してもらいたいと述べられ、閉会
となった。
(小林恵子 記)

編集後記

平成 27 年度最終の体協ニュース第 96 号をお届けし
ます。

桜の開花とともに、ウインタースポーツから一般の
競技へと移ろい始める季節ですが、まだまだ寒の戻り
があったりしますので、ストレッチ等を十分に行い怪
我のないようにしたいと思います。

いよいよ今年はリオデジャネイロ・オリンピックが
開催されますが、この機会を弾みに 4 年後の東京オリ

ンピック・パラリンピックに向けて、板橋区からも代
表選手が輩出されるよう、ジュニアの育成にも注力で
できれば願っています。

また、いつものお願いではございますが、各連盟・
協会のご案内や試合結果につきまして、体育協会の
ホームページで積極的に公開していきたいと思いま
すので、ぜひ皆様のご協力をお願いいたします。

(関 昭 記)